

分類	入力コード	検査項目	検体 必要量 (mL)	容器	保存 方法	検査方法	基準値	実施料 判断料	所要 日数	備考
		項目コード								
免疫血清学検査	04181	ASO定量 5E035000002306201	血清 0.3	01	冷蔵	LA (ラテックス凝集比濁法)	IU/mL 160以下	15 免疫	1 ~ 2	
	04611	梅毒(RPR法) 5E074000002306200	血清 0.4	01	冷蔵	LA (ラテックス凝集比濁法)	R.U. (-) 1.0未満	15 免疫	1 ~ 2	
	04612	梅毒(TP抗体法) 5E075000002306200	血清 0.4	01	冷蔵	LA (ラテックス凝集比濁法)	C.O.I (-) 1.0未満	32 免疫	1 ~ 2	
	10173	エンドトキシン定量 5E046000001929701	血液 2	51	冷蔵 (凍結不可)	比濁時間分析法	pg/mL 5.0未満	250 免疫	2 ~ 3	必ず指定容器使用。 検体はエンドトキシンフリーの専用容器にて無菌的に採取して下さい。
	10862	(1→3)-β-D-グルカン 5E151000001929701	血液 2	51	冷蔵 (凍結不可)	比濁時間分析法	pg/mL 11.0未満	213 免疫	2 ~ 3	必ず指定容器使用。 検体はエンドトキシンフリーの専用容器にて無菌的に採取して下さい。
	10810	プロカルシトニン(PCT) 5C215000002305301	血清 0.4	01	凍結	ECLIA	ng/mL 0.5未満	301 ※1 生化I	1 ~ 2	
	05133	プレセプシン 5C216000002205201	EDTA 血漿 0.4 ※2	14 ↓ 02	凍結	CLEIA	pg/mL 314未満 敗血症診断の カットオフ値 500	301 生化I	1 ~ 2	専用検体としてご提出下さい (同一検体での他項目との重複 依頼は避けて下さい)。
	10670	尿素呼気試験 6Z100000009927351	呼気	32	室温	IR (赤外吸収 スペクトロメト リー)	% 2.5未満	70 微生物	1 ~ 2	
	04167	β ₂ マイクログロブリン 5C065000002306201	血清 0.5	01	冷蔵	LA (ラテックス凝集比濁法)	mg/L 0.8—2.0	107 免疫	1 ~ 2	
	06814	フェリチン 5C095000002305201	血清 0.3	01	冷蔵	CLEIA	ng/mL M 39.4—340.0 F 3.6—114.0	111 生化I	1 ~ 2	鉄欠乏性貧血または貧血のない鉄 欠乏症の診断基準となる血清フェ リチン値は12ng/mL未満です。 [鉄剤の適正使用による貧血治療 指針(日本鉄バイオサイエンス 学会)]
	04198	緊急 CRP定量 (C反応性蛋白) 5C070000002306201	血清 0.5	01	冷蔵	LA (ラテックス凝集比濁法)	mg/dL 0.20以下	16 免疫	1 ~ 2	
	10800	心筋トロポニンT 5C093000002305301	血清 0.5	01	凍結	ECLIA	ng/mL 0.10以下	120 生化I	1 ~ 2	

※1: 敗血症(細菌性)の鑑別診断のカットオフ値: 0.50ng/mL未満
敗血症(細菌性)の重症度判定のカットオフ値: 2.00ng/mL以上

※2: ボルテックスミキサー等による強い攪拌は測定値が上昇するので使用しないで下さい。